



アクセスポイントへのイメージのプレダウ ンロード

- [アクセスポイントへのイメージのプレダウロードについて \(1 ページ\)](#)
- [アクセスポイントへのイメージのプレダウロードの制限 \(1 ページ\)](#)
- [アクセスポイントへのイメージのプレダウロード方法 \(2 ページ\)](#)
- [アクセスポイントプレダウロードプロセスのモニタリング \(3 ページ\)](#)

アクセスポイントへのイメージのプレダウロードにつ いて

ネットワークの停止を最小限に抑えるため、アクセスポイントのリセットしたり、ネットワーク接続を切断したりせずに、deviceからのアクセスポイントにアップグレードイメージをダウンロードしてください。以前は、アップグレードイメージをdeviceにダウンロードしてコントローラをリセットすると、アクセスポイントがディスカバリモードに移行してしまう場合があります。アクセスポイントで新しいイメージを含むコントローラが検出されると、新しいイメージがダウンロードされ、アクセスポイントがリセットされ、ディスカバリモードに移行し、deviceに再joinされていました。

これで、コントローラにアップグレードイメージをダウンロードできるようになります。コントローラがアップグレードイメージを使用して起動すると、APはコントローラに参加し、Registered（登録済み）状態に移行します。これは、すでにAPイメージがAPにプレダウロードされているためです。

アクセスポイントへのイメージのプレダウロードの制 限

以下は、アクセスポイントにイメージをプレダウロードする際の制約事項です。

- 同時プレダウロードの最大数は、コントローラの `wncd` インスタンスごとに 100 個に制限されています。ただし、プレダウロードは、開始時に `wncd` インスタンスごとに 16 のセットでトリガーされ、60 秒ごとに繰り返されます。
- アクセスポイントの使用可能なメモリの全容量が 16 MB の場合は、アップグレードイメージをダウンロードすると空き容量が不足するおそれがあるため、クラッシュ情報ファイル、無線ファイル、およびバックアップイメージが存在する場合、それらはすべて自動的に削除され、空き容量が確保されます。ただし、プレダウロードイメージはアクセスポイントのバックアップイメージがあればそれらに置き換えられるため、この制限はプレダウロードプロセスには影響しません。
- すべてのプライマリ、セカンダリ、ターシャリコントローラで、同じイメージを実行する必要があります。そうしないと、この機能は有効になりません。
- リセット時に、すべてのアクセスポイントでイメージのダウンロードが完了していることを確認する必要があります。
- アクセスポイントには、2 種類のソフトウェアイメージだけを保存できます。
- Cisco Wave 1 AP は、Cisco AireOS リリース 8.3 から Cisco IOS XE Gibraltar 16.10.1 への移行中にイメージを 2 回ダウンロードする場合があります。これにより、移行中の AP のダウンタイムが増大します。

アクセスポイントへのイメージのプレダウロード方法

アクセスポイントへのイメージのプレダウロード (CLI)

始める前に

イメージをアクセスポイントにプレダウロードする際に、覚えておく必要がある前提条件があります。

- プレダウロードは、`device`がインストールモードで起動している場合にのみ可能です。
- TFTP サーバ、フラッシュイメージ、または USB から新しいイメージをコピーできます。
- 新しいイメージをプレダウロードする前に、`software install` コマンドを使用して新しいソフトウェアをインストールし、`reload` オプションでは `no` を選択します。
- すでに最新のアップグレードイメージが AP に存在する場合、プレダウロードはトリガーされません。`show ap image` コマンドを使用して、プライマリイメージとバックアップイメージのバージョンがアップグレードイメージと同じであるかどうかを確認します。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	ap image predownload or ap name ap-name image predownload 例： Device# ap image predownload Device# ap name ap1 image predownload	すべてのアクセスポイントに、またはdeviceに接続している特定のアクセスポイントに、新しいイメージをダウンロードします。
ステップ 2	show ap image 例： Device# show ap image	アクセスポイントのプレダウンロードステータスを確認します。 このコマンドでは、最初にステータスが Predownloading として表示され、ダウンロードが完了すると Completed に移行します。
ステップ 3	show ap name ap-name image 例： Device# show ap name ap1 image	特定のAPにおけるイメージの詳細を提供します。
ステップ 4	ap image swap or ap name ap-name image swap or ap image swap completed 例： Device# ap image swap	プレダウンロードが完了したAP どちらのイメージを交換します。
ステップ 5	ap image reset or ap name ap-name reset 例： Device# ap image reset	アクセスポイントをリセットします。
ステップ 6	reload 例： Device# reload	システムをリセットします。

アクセスポイントプレダウンロードプロセスのモニタリング

このセクションでは、アクセスポイントのプレダウンロードプロセスのモニタリングに使用できるコマンドについて説明します。

アクセスポイントのプレダウンロードイメージのダウンロード中に、対応するアクセスポイントのプレダウンロードの進捗を確認するには、**show ap image** コマンドを入力します。

```
Device# show ap image
Total number of APs : 1
```

```

Number of APs
  Initiated           : 1
  Predownloading      : 1
  Completed predownloading : 0
  Not Supported       : 0
  Failed to Predownload : 0

```

AP Name	Predownload Ver...	Next Retry Time	Primary Image Retry Count	Backup Image	Predownload Status
AP1	10.0.1.67	NA	10.0.1.66 0	10.0.1.66	Predownloading

Device# **show ap image**

Total number of APs : 1

```

Number of APs
  Initiated           : 1
  Predownloading      : 0
  Completed predownloading : 1
  Not Supported       : 0
  Failed to Predownload : 0

```

AP Name	Predownload Ver...	Next Retry Time	Primary Image Retry Count	Backup Image	Predownload Status
AP1	10.0.1.67	NA	10.0.1.66 0	10.0.1.67	Complete

特定の AP におけるイメージの詳細を表示するには、次のコマンドを使用します。

Device# **show ap name APe4aa.5dd1.99b0 image**

```

AP Name : APe4aa.5dd1.99b0
Primary Image : 16.6.230.46
Backup Image : 3.0.51.0
Predownload Status : None
Predownload Version : 000.000.000.000
Next Retry Time : N/A
Retry Count : 0

```